

高齢者の自動車運転対策は。

町 免許証返納環境づくりを促進。

問 高齢者の判断ミスによる交通事故が増えてい

るが、高齢者の自動車運転に対し安全対策は。

問 総務課長 交通事故防止を

掲げ、高齢者の行動特性を考慮した※3S運動を推進している。

今後は警察等と協力し地域ぐるみで見守るが必要

である。

問 加齢に伴う身体機能や、判断能力の低下のため、

運転に不安を感じている人

が増えている。

問 町長 高齢者が、運転をせずに済む運転免許証返納に対する考え方。

町長 高齢者事故を未然に防ぐためには、車ではなく

公共交通機関に変える事が有効である。

しかし、町は公共交通機関が発達していない。県内

において、高齢者が自発的に免許証を返納する環境づくりを促進し、事故を減少する取り組みが見られる。

そのため今後先行事例を参考に対策を検討したい。

公共施設の安全対策は。

町 飛散防止対策を調査研究し検討。

問 各学校の強化ガラス設置状況は。

学校教育課長 学校の安全対策は、耐震診断の結果に基づき計画的に耐震化を進めている。

いない。

ける窓ガラスの飛散防止対策を調査研究し検討していく。

問 台風や竜巻等の被害から児童生徒を守るために、飛散防止フィルムを活用する考えは。

学校教育課長 异常気象に

による被害が県内を始め全国

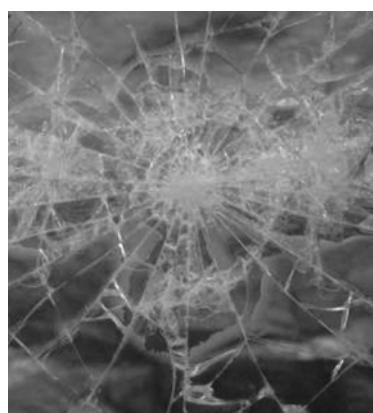
的に多く発生している事から、学校における窓ガラス

の安全対策が必要である。

今後、耐震工事や改修工事が完了後、学校施設にお



もう一度安全確認を忘れずに(高齢者運転)



災害時一枚のフィルムが身を守る